

日本医師会生涯教育講座申請等について (鹿児島県医師会)

【申請手続について】

申請書とプログラムを県医師会あて提出して下さい。

申請書は県医師会もしくは郡市医師会にあります。また、県医師会ホームページ (<http://www.kagoshima.med.or.jp/lecture/kouza-index.htm>) からダウンロードできます。

【単位について】

単位については、原則、1時間・1単位・1カリキュラムコードです。

ただし、やむを得ない場合に限り、1カリキュラムコードの付与は最短30分(0.5単位)とします。なお、挨拶、休憩時間、商品紹介の時間は講習時間には含まれません。

また、1時間未満の講習会等については認められません。

〈単位の付与例〉

例1：2時間30分の講習会で演題が「高血圧症について」60分、「糖尿病について」60分、「在宅医療について」30分の場合

↓

高血圧症 (CC74) を1単位
糖尿病 (CC76) を1単位
在宅医療 (CC80) を0.5単位

例2：「脂質異常症と糖尿病」1時間30分の講演会の場合

↓

脂質異常症 (CC75) を0.5単位
糖尿病 (CC76) を1単位

※単位数の配分は、実際の講演内容や講習会の主旨(集中講座など)に応じて主催者が決定できます。

【申請についての注意事項】

- ・ 講習会等の名称および演題名に商品名の使用はできません(一般名は可)。
- ・ 製薬会社または医療機関等の単独での申請はできません。医師が主催する学会・研究会等との共催または講習会開催場所の郡市医師会の後援を受けた上で申請して下さい。

申請された学術講習会は毎月中旬以降に開催される定例理事会(月1回)にて審議致しますので、開催日の2ヶ月前迄に申請をお願いします。

【Web講習会等について】

インターネット回線を用いた講習会等のうち、主催者により受講者の参加確認ができる場合に限り、日本医師会生涯教育制度における単位・CC を付与することができます（オンデマンド配信は不可）。

Web講習会を企画される場合は、下記の注意点をご確認の上、ご申請下さい。

＜Web講習会における申請上の注意点等＞

- ・Web講習会を申請する場合は、講習会名の後に括弧書きで“（Web講習会）”と記載して下さい。
- ・開催場所については、主たる配信場所をご記入下さい。
- ・当日は、ログ等により参加状況をご確認下さい。
- ・講習会終了後は、通常の講習会同様、出席者名簿をご提出下さい。

なお、名簿には通常の講習会と同じく、①講習会開催日時、②講習会名、③出席者の氏名、④出席者の所属医療機関名を必ず記載して下さい。

【承認後の手続きについて】

生涯教育講座として認められた講習会等については、県医師会ホームページの「生涯教育認定講座」に掲載されます。また、2カ月前までにご申請いただいた場合は、県医師会報へも掲載されます。

講習会当日、参加された方の出席者名簿（芳名録）を作成いただき、講習会終了後、1ヶ月以内に県医師会宛てご提出ください。

名簿には、①講習会開催日時、②講習会名、③出席者の氏名、④出席者の所属医療機関名の記載をお願いします。

鹿児島県医師会員の先生方については、出席者名簿を基に単位を登録します。また、県外から参加された先生方（医師会員）については、氏名と医療機関名の他、所属の都道府県が分かる場合は、本会にて単位登録が可能です。

なお、県外の出席者で所属都道府県が不明な場合や、記載の医療機関名と登録されている医療機関名が一致しない場合、医師会員以外の出席者等については、単位登録ができません。

1. 県医師会員の場合	出席者名簿（芳名録）を基に単位登録を行います。 なお、判読不明及び入力ミス等により氏名に誤りがあった場合については、単位入力が出来ませんので、ご注意ください。
2. 県外の出席者の場合	氏名、医療機関名の他、所属の都道府県が分かる場合は、上記同様、出席者名簿（芳名録）を基に単位登録が可能です。

《申請書・出席者名簿（芳名録）等の提出先》

鹿児島県医師会 庶務課

〒890-0053 鹿児島市中央町 8-1 TEL099-254-8121 FAX099-254-8129

E-Mail:isisyomu@kagoshima.med.or.jp

日本医師会生涯教育講座 単位申請の流れ
(フローチャート)

申請者
(郡市医師会、専門部会、研究会等)



申請書を県医師会あて提出

鹿児島県医師会

定例理事会にて申請された
学術講習会を審議

- ・承認された学術講習会は、県医師会報並びに
県医師会ホームページに掲載
- ・提出された出席者名簿を基に単位を入力管理

※講習会終了後、出席者名簿（芳名録）を県医師会あて提出。

日本医師会生涯教育カリキュラム カリキュラムコード（略称：CC）

注：「0：その他」以外でご指定をお願い致します。

1	医師のプロフェッショナリズム	43	動悸
2	医療倫理：臨床倫理	44	心肺停止
3	医療倫理：研究倫理と生命倫理	45	呼吸困難
4	医師－患者のコミュニケーション	46	咳・痰
5	心理社会的アプローチ	47	誤嚥
6	医療制度と法律	48	誤飲
7	医療の質と安全	49	嚥下困難
8	感染対策	50	吐血・下血
9	医療情報	51	嘔気・嘔吐
10	チーム医療	52	胸やけ
11	予防と保健	53	腹痛
12	地域医療	54	便通異常（下痢、便秘）
13	医療と介護および福祉の連携	55	肛門・会陰部痛
14	災害医療	56	熱傷
15	臨床問題解決のプロセス	57	外傷
16	ショック	58	褥瘡
17	急性中毒	59	背部痛
18	全身倦怠感	60	腰痛
19	身体機能の低下	61	関節痛
20	不眠	62	歩行障害
21	食欲不振	63	四肢のしびれ
22	体重減少・るい瘦	64	肉眼的血尿
23	体重増加・肥満	65	排尿障害（尿失禁・排尿困難）
24	浮腫	66	乏尿・尿閉
25	リンパ節腫脹	67	多尿
26	発疹	68	精神科領域の救急
27	黄疸	69	不安
28	発熱	70	気分の障害（うつ）
29	認知能の障害	71	流・早産および満期産
30	頭痛	72	成長・発達の障害
31	めまい	73	慢性疾患・複合疾患の管理
32	意識障害	74	高血圧症
33	失神	75	脂質異常症
34	言語障害	76	糖尿病
35	けいれん発作	77	骨粗鬆症
36	視力障害、視野狭窄	78	脳血管障害後遺症
37	目の充血	79	気管支喘息
38	聴覚障害	80	在宅医療
39	鼻漏・鼻閉	81	終末期のケア
40	鼻出血	82	生活習慣
41	嘔声	83	相補・代替医療（漢方医療を含む）
42	胸痛	0	その他

※ 同一カリキュラムコードを重複して取得しても加算されません。